



辰巳芳子さんが病床の父のために工夫を凝らして作り続けたスープは、やがて人々を癒す「いのちのスープ」と呼ばれるようになりました。

いのちの始まりには母乳があり、最後に唇をしめらす末期の水があります。人のいのちは絶えることなく流れる川のようなのです。

映画で描かれる、辰巳芳子さんのスープにも長い物語があります。森、海、田畑など日本の風土が生み出す食の恵み。

ていねいに、素材をいじめないよう素材が喜ぶように作り出されたスープ。家庭や病院などでそれを口にした人々のホッと息づく表情。スープが結ぶ絆が見えてきます。

脳梗塞で倒れ、嚥下障害で食べる楽しみを奪われた父。その最後の日々を、母と娘が工夫した季節のスープが支え、「いのちのスープ」の原点になりました。

映画では、志を持って土を耕す全国の生産者や日本の自然にもカメラを向けました。

作物は、繊細で美しい自然風土の象徴です。そしてそれぞれの素材と一つになって調理する辰巳芳子。スープを口にする人々の姿。

映画『天のしずく』は天から地、そして人へといのちの響きを奏でていきます。

この映画で描かれるスープの物語は、辰巳芳子が唱える、食を通して見えてくる「いのちと愛」への道筋を描こうとするものです。

ドキュメンタリー映画

# 天のしずく

信頼できる  
つくり手

食べる人を  
想って

辰巳芳子 “いのちのスープ”



地産地消の

に  
ちなんだ

西倉製菓の  
五家宝

中村の  
クッキー

とうふ工房の  
豆腐

飯塚商店の  
もやし

櫻の木の  
味噌と米

松田の  
マヨネーズ

サポーターズの  
野菜スープ

2月4日現在  
さらに増えるかも

# おいしいイベント

2  
24

日 10:00~14:00

&

マイ箸  
マイカップ  
ご持参  
大歓迎

# 河邑厚徳 監督トーク

1回目上映後~13:00頃



お問い合わせ先：深谷シネマ  
〒366-0825 埼玉県深谷市深谷町 9-12  
TEL 048-551-4592 FAX 048-551-4593  
HP「深谷シネマ」で検索  
Eメール fc@fukayacinema.jp



応援しています! 熊谷市歯科医師会・大里郡市歯科医師会・生活クラブ生協熊谷ブロック